



# DAIHATSU



2017年12月6日

## 「スマートアシスト」搭載車両の累計販売台数が150万台を突破

ダイハツ工業株式会社（以下、ダイハツ）が販売する衝突回避支援システム「スマートアシスト」搭載車両の累計販売台数が2017年11月末時点で150万台を達成<sup>※1</sup>した。

「スマートアシスト」は、2012年12月にマイナーチェンジして発売した「ムーヴ」で初搭載。軽自動車ですべて衝突回避支援ブレーキなどの先進デバイスをお求めやすい価格で採用した。2015年4月には、従来のレーザーレーダーに加え、単眼カメラを搭載した「スマートアシストII」へ進化。さらに2016年11月には、世界最小<sup>※2</sup>の小型ステレオカメラを搭載し、衝突回避支援ブレーキ機能が歩行者にも対応する「スマートアシストIII」へと進化した。

現在は、軽自動車9車種、小型乗用車2車種、計11車種<sup>※3</sup>にスマートアシストを搭載し、今後乗用車のみならず、商用車へも拡大させていく。現在のスマートアシスト搭載車両での搭載比率は約8～9割となっており、その機能とお求めやすい価格でお客様から好評を得ている。

また、ダイハツは全国各地でスマートアシストの体感試乗などを行う「みんなの安全・安心プロジェクト」を販売会社と一体となりながら実施しており、今後もより多くのお客様に安全・安心をお届けすべく、スマートアシストの積極的な普及促進に取り組んでいく。

		車名	スマートアシスト初搭載年月
軽自動車 (9車種)	乗用車 (7車種)	ムーヴ	2012年12月
		ミラ イース	2013年 8月
		タント	2013年10月
		ウェイク	2014年11月
		キャスト	2015年 9月
		ムーヴ キャンバス	2016年 9月
		アトレー ワゴン	2017年11月
	商用車 (2車種)	ハイゼット キャディー	2016年 6月
		ハイゼット カーゴ	2017年11月
小型車 (2車種)	乗用車 (2車種)	ブーン	2016年 4月
		トール	2016年11月

※1：スマートアシスト、スマートアシストII、スマートアシストIIIの合計。OEM車両を除く。ダイハツ調べ

※2：2017年11月30日時点。ダイハツ調べ

※3：ブーン、トールはスマートアシストII、それ以外はスマートアシストIIIを搭載

以上